

第7回 蒲郡市西浦地区義務教育学校開校準備委員会議事要旨

- 日 時 令和6年7月30日(火)10時～11時
- 場 所 西浦中学校会議室
- 参加者 開校準備委員会委員
尾崎博敏、戒田正敏、壁谷宜男、水野順也、鈴木純代、水野大地、
奥森仁美、岡田隆志、田中琴美、石川真弓、壁谷宣広、市川永味子
事務局
三浦次七郎、宇野晶由、小島賢三、片桐明日香、加茂厚、坂本和浩、
稲吉育美、井本亮裕

1 あいさつ（尾崎副委員長）

小澤委員長が本日不在のため職務を代理させていただく。ご協力をお願いしたい。

2 協議

(1) 第6回準備委員会の議事要旨確認について(事務局)

- ・第6回議事要旨について説明。

（前回委員会での質問について）

工事で出る土については、土質やどれだけの量の土が出るか、市の関係課と調整して再利用について検討していく。

【委員からの意見、質問等】

なし

【決議】

挙手多数により承認

(2) 報告事項について

- ・各部会から、情報提供と検討事項の報告を以下のとおり行った。

①事務局(小島)

- ・全体計画について

令和6年6月25日に「みんなの学びの場通信」第6号を西浦地区の全戸配布をした。工事計画の変更については、5月に行った全体工事の入札が不調に終わったため、改めて業者選定の準備をしている。7月臨時市議会で補正予算が承認され、再入札で工事業者が内定し9月市議会の承認を得られたら10月から工事が行われる予定である。当初予定から3か月遅れの令和8年5月に校舎完成が予想されるが、『西浦学園』としては予定通り令和8年4月に開校し、1学期間は施設分離型としてスタートする予定で、夏休み明けの9月から施設一体型の新校舎でスタートする見込である。9月の入札が再度不調に終わった場合は開校

時期も含めて検討することも考える。

- ・予算管理について

令和6年8月中にある程度の来年度予算を策定する予定である。

- ・地域説明会について

令和6年7月6日に西浦公民館で地域説明会を開催し、42名の方に参加いただいた。また、令和6年7月26日に西浦公民館の高齢者ゆとり教室で戒田校長と小島で義務教育学校について説明した。

- ・条例・規則について

令和6年6月市議会で義務教育学校に関する条例が議決された。

- ・施設備品について

予定通り進めている。

【委員からの意見、質問等】

なし

②コミュニティ部会(部会長 田中)

- ・校名について

「西浦学園」で条例が議決された。

- ・校歌・校章について

協議(3)、(4)で協議する。

- ・施設共有について

報告事項なし

- ・PTA組織について

PTAの新規約の提案を進めていたが、小学校と中学校で内容や組織にずれがあったため、小中それぞれのPTAの運営委員会で確認し、令和7年4月のPTA総会で再確認していきたい。PTA組織について、現在小6の学年から西浦学園のPTA組織に関わっていく立場の者が決まってくるので準備を進める。

- ・式典(開校式・閉校式)について

協議(5)で協議する。

③カリキュラム部会(部会長 石川)

- ・教育課程について

グランドデザインの「NISHIURA STUDY」について、9年間の学びの連続性、系統性を明確にし、どんな力をつけていくかを共通理解してグランドデザインで示す子供の姿に迫りたい。来年度から試行する予定である。また、英語教育については、英語科教員で意見を作成している。プログラミング教育については8月に小中合同で教職員の研修を行う。

- ・学校行事について

10月実施の小中合同体育大会の具体的な計画ができてきた。

- ・校時表について

小学校の 45 分授業と中学校の 50 分授業のずれをどうするか、白川郷学園の話参考にしていきたい。

【委員からの意見、質問等】

なし

④生活部会(部会長 壁谷宣)

・体操服について

体操服の試作品ができた。半袖タイプのほうで、白と紺の2色で、乾きやすく涼しい素材を考えている。また、ジャージ試作品を依頼している。立て襟にする等デザインを検討している。薄くても温かい素材であり、ロッカーにしまえて活用度も高い。小学生も長ズボンを設ける予定である。また、体操服の首元に反射材を付ける予定である。体操服についてはPTA役員会や学校運営協議会等で説明し、開校よりも前倒しで導入していきたい。

・生活のあり方について

通学団編制について、児童生徒が減っており編成が難しい。他校で行っている『仲良し登校』の導入も検討しているがご意見いただきたい。自転車登校については残ると考えている。

【委員からの意見、質問等】

【委員】 仲良し登校を行うと、溢れてしまう子も出てしまうのではないかと。

【部会長】 お兄さんお姉さんに頼らざるを得ないところも出てくる。地域の方や家庭にお願いできる場合もできない場合もある。デメリットもある。

【委員】 地区によって臨機応変にいくつかのパターンを作るのもアイデアである。

【委員】 現在長い距離を下校している児童への対策はあるか。

【委員】 スクールガードや保護者をお願いして見守っているのが現状である。

【委員】 交通指導員の方が、日に応じて下校を見守る子を変えるなど考えてくださっている。登校については途中まで送り届けてくれる家庭もあるが、全ての確認はできていない。

【委員】 中津川市では、学校から地域に向けて「今から子供達の下校します」と放送を流す取組を行っており、放送を聞いた地域の方が家の前に出て見守ってくれている。西浦だと範囲も狭いが、地域の見守りも大切だと感じたので参考に紹介する。

【委員】 西浦には防災無線があるが、実際にやるかは改めて考えみては。

(3) 校歌について(コミュニティ部会)

作詞・作曲候補者の選定について

・小学校では、教科書に掲載されている曲を作詞作曲している方に、中学校では合

唱コンクールの曲を作詞作曲している方で絞り込んだ。絞り込んだ作詞作曲家の代表曲を聞き、選んだ曲の好きなどころを小中学生に挙げてもらった。

・児童生徒に、絞り込んだ作詞作曲家の代表曲を聞いてから第1、第2、第3希望の順に選んでもらい曲の好きなどころをあげてもらった。その結果をもとに順位をつけて作詞作曲家に依頼をしていきたい。

・子供達から、どんな校歌が良いか、選んだ曲の好きなどころを聞いて、子供達の校歌に対する思いの強さを感じた。西浦という町の学校である思いを盛り込めるようにしていきたい。

・今回承認されたら、次は歌詞のフレーズを募集する取組に進んでいきたい。

【委員からの意見、質問等】

なし

【決議】

全会一致により承認

(4) 校章について(コミュニティ部会)

・蒲郡市立西浦学園校章デザイン案募集要項について確認いただき承認をいただきたい。承認いただけたら、8月9日の応募開始に向けて準備を進めていく。

・デザイン募集の締切り後、開校準備委員会で選考し、12月にデザインの原案を確定したい。

【事務局】

・WEBからの回答フォームを作成したので委員の皆様には一度ご確認いただきたい。確認後は一旦閉じて、8月9日に改めて実際にWEBから応募できるようにする。

・応募用紙について、小中学生が申し込んだ場合には学校名と学年を記入してもらうこととした。

・当日までにホームページを整えて要項と応募フォームの両方見られるようにする。

【委員からの意見、質問等】

なし

【決議】

全会一致により承認

(5) 式典について(コミュニティ部会)

・開校式、閉校式、校舎のお別れ式、校舎の竣工式の4つが軸になると考えている。校舎建設の進捗によっては実施時期の見直しが必要になると考えている。

・内容については、式典に加えて、様々なイベントを実施できるように検討を進めている。

【委員からの意見、質問等】

【委員】 式典や閉校イベントについて、式典自体は平日か。土日開催なら地域の方は参加できると思うが。

【部会長】 閉校式に来賓の方をお招きして、そのまま続けて閉校イベントが実施できるため閉校式と閉校イベントを同日にできたらと考えている。令和8年3月20日の金曜日が修了式となる見込でこの日を考えているが、ご意見をいただきながら日程についてさらに検討を進めていく。

3 その他

委員より質問

【委員】 工事計画が当初から3か月遅れになって、4月から7月まで施設分離型の学校としていくであろうという点は、子供達や保護者、地域の方についてどのような形で伝えるか、見通しを教えてください。

【事務局】 まずは9月の再入札と蒲郡市議会9月定例会がポイントになる。9月末頃になればある程度の方向性は見えてくるので、教育委員会を中心に、どのように開校していくのかを決定することになる。

(1) 連絡事項

- ・次回開校準備委員会について

令和6年9月27日(金)14時から西浦中で行う。